

令和3年産 畑作物共済（大豆）実績表

引受については、大規模法人の収入保険への移行があったものの、新規加入や規模拡大があったため、引受面積は増加した。
 被害については、8月の降雨により土壌の湿潤状態が続き、欠株や生育不良が発生した。また、山間地ではシカによる食害が発生し、平地ではハトによる食害が発生した。（異常災害）

	引 受				被 害					被 害 率			
	戸数 (戸)	面積 (a)	収量 (kg)	共済金額 (円)	戸数 (戸)	面積 (a)	共済減収量 (kg)	支払共済金 (円)	保険金 (円)	戸数 (%)	面積 (%)	収量 (%)	金額 (%)
南アルプス	15	1334.1	7,178	839,782	1	22.9	76	9,044	/	6.7	1.7	1.1	1.1
北部	2	629.6	4,635	779,805	1	350.5	117	26,091		50.0	55.7	2.5	3.3
富士	8	145.0	948	112,812	1	14.7	44	5,236		12.5	10.1	4.6	4.6
合 計	25	2,108.7	12,761	1,732,399	3	388.1	237	40,371	938	12.0	18.4	1.9	2.3
令和2年産	31	1,961.3	16,380	3,093,763	9	386.4	1,480	348,960	233,009	29.0	19.7	9.0	11.3
前年対比	80.6	107.5	77.9	56.0	33.3	100.4	16.0	11.6					